

【株】3月19日の厳選3銘柄

無料登録で銘柄情報を日々配信中！ first-index-1st.com

長野県のニュース

長野県のニュース 3月15日 記事詳細

大北森林組合の森林整備、実施率6% 「補助金返還」不安視の声

ツイート いいね! 4 シェア G+

大北森林組合（大町市）の補助金不正受給事件を受け、県が設置した弁護士ら有識者でつくる「林務部改革推進委員会」は14日、県庁で開き、県側は組合の2017年度の事業実施状況を報告した。計画に対し、主要事業である森林整備の受託などが進んでいない状況が明らかになり、委員からは、不正受給した補助金など約10億3900万円を、県や大北地方4市町村、金融機関に17～49年度の33年間で返還する計画について、不安視する声相次いだ。

県林務部が同組合の昨年12月末までの17年度の事業実施状況を報告。森林整備の受託は268ヘクタールの計画に対し、実施率は6%で16ヘクタール、丸太など素材の受託販売は計画では4890立方メートルだが、実施率は2%で80立方メートルにとどまった。同部は「整備の方向性について、森林所有者への説明に時間がかかり、整備が遅れている」などと説明した。

植木達人委員（信州大農学部教授）は「実施率があまりにも低い。（森林組合の指導機関である）県森林組合連合会による経営指導が本当になされているのか」と指摘。向山孝一委員（KOA会長）も「年度ごとの計画をしっかりと達成すべき」とした。大久保和孝委員（公認会計士）は「県がもっと組合をサポートすべきだ」と強調し、経営再生のノウハウを持った民間人材の登用を提案した。

また、同部は再発防止策などを盛り込んだ同部コンプライアンス推進行動計画の見直し案も報告。情報共有や技術交流を目的に、部内公募でメンバーを募り定期的にミーティングを開くことなどを挙げた。

(3月15日)



クラウンが13700円/月から

今すぐカンタンお問い合わせ！いま、クラウン アスリートが気になるあなたに。

トヨタ自動車株式会社



NISSAN Innovation that excites

広いだけじゃない、先進安全技術搭載。

新型 NV350 CARAVAN

詳しくはこちら



マネックス証券

次世代の伴奏者

MONEXな人々

47NEWS PR特別企画

「お金との付き合い方を もっと学びませんか」

チーフ・アナリスト兼 マネックス・ユニバーシティ長 大槻奈那氏 インタビ

サイト内検索

日付で探す

<前月 2018年3月

日	月	火	水	木	金
				1	2
4	5	6	7	8	9
11	12	13	14	15	16
18	19	20	21	22	23
25	26	27	28	29	30

●長野県 ●国内外

ジャンルで探す

政治	経済
社会	スポーツ
社説	コラム斜面



雑誌読み放題dマガジン

スマホ・タブレット・パソコンで200誌以上が読み放題！ドコモじゃなくてもOK。初回31日間無料

- 👑ニュースランキング
- 本日のTop10 (3/19 04:30更新)
- 上田・信濃デッサン館 39年の歴史
 - 松本のランニングフェスに過去最